

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 5 月 16 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県北九州市
住 所 八幡西区折尾三丁目4番15号
小西建設工業株式会社
氏 名 代表取締役 小西 孝二
電話番号 093-602-0122

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	小西建設工業株式会社		
事業場の所在地	福岡県北九州市八幡西区折尾三丁目4番15号		
計画期間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日まで		
当該事業場において現に行っている事業に関する事項			
① 事業の種類	D. 建設業		
② 事業の規模	前年度の完成工事高 3億円		
③ 従業員数	19人		
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事に伴い発生した 収集運搬 (委託) 又は (自社運搬) 中間処理 埋立処分 再生資材		
産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
処理計画統括責任者		処理計画作成担当	
工事部部長		現場代理人	
		廃棄物担当	
		現場代理人	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	排出量	1,873.06 t	0.64 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	排出量	0.13 t	0.22 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	0.044 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	排出量	1,700 t	0.50 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	排出量	0.10 t	0.10 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	0.03 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 汚泥をセメント系固化材を用いて 埋戻土として、流用しています。 今後も、継続して取組めます		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

①現状	【前年度 (5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		がれき類
	全 処 理 委 託 量		1,873.06 t
	優良認定処理業者への委託量		409.30 t
	再生利用業者への委託量		1,873.06 t
	認定熱回収業者への委託量		0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		0 t
	産業廃棄物の種類		建設混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量		0.13 t
	優良認定処理業者への委託量		0 t
	再生利用業者への委託量		0.13 t
	認定熱回収業者への委託量		0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		0 t
	(これまでに実施した取組) 再生利用業者や優良認定業者に委託		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		がれき類
	全 処 理 委 託 量		1,700 t
	優良認定処理業者への委託量		t
	再生利用業者への委託量		1,700 t
	認定熱回収業者への委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t
	産業廃棄物の種類		建設混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量		0.10 t
	優良認定処理業者への委託量		t
	再生利用業者への委託量		0.10 t
	認定熱回収業者への委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t
	(今後実施する予定の取組) 再生利用業者や優良認定業者に委託する事を、今後も継続して取組めます。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		汚泥
	全 処 理 委 託 量	0.044 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	0.044 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生利用業者や優良認定業者に委託		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		汚泥 0
	全 処 理 委 託 量	0.03 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	0.03 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	産業廃棄物の種類		0 0
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生利用業者や優良認定業者に委託する事を、今後も継続して 取組めます。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

別紙 1

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

前年度 (R5年度) 実績

現 状	産業廃棄物の種類	が れ き 類	廃プラスチック類	建設混合 廃棄物	木くず	汚泥	総 排 出 量
	排 出 量	1873.06t	0.64t	0.13t	0.22t	0.044t	1874.094t

目 標

計 画	産業廃棄物の種類	が れ き 類	廃プラスチック類	建設混合 廃棄物	木くず	汚泥	総 排 出 量
	排 出 量	1700.00t	0.50t	0.10t	0.10t	0.03t	1700.73t

別紙 2

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

前年度 (R5年度) 実績

現 状	産業廃棄物の種類	が れ き 類	廃プラスチック類	建設混合 廃棄物	木くず	汚泥	全処理委託量
	優良認定処理業者 への処理委託量	409.30t			0.22t		409.52t
	再生利用業者 への処理委託量	1873.06t	0.64t	0.13t	0.22t	0.044t	1874.094t

目 標

計 画	産業廃棄物の種類	が れ き 類	廃プラスチック類	建設混合 廃棄物	木くず	汚泥	全処理委託量
	優良認定処理業者 への処理委託量				0.10t		0.10t
	再生利用業者 への処理委託量	1700.00t	0.50t	0.10t	0.10t	0.03t	1700.73t